



かりに  
酸素が  
なくても  
生活できる  
ように  
こきゅう器官を  
つくりかえる  
ことができれば  
人間は宇宙の  
どこへでも  
きゅうくつな  
宇宙服など  
きなくても  
いける

36



F104か  
あれは  
人間の  
戦闘機と  
しては  
さいごの  
ものだと  
いわれて  
いるな

ええ

34



きみは  
ジェット  
パイロット  
だったな  
いまなに  
にのって  
いる?  
F104  
です

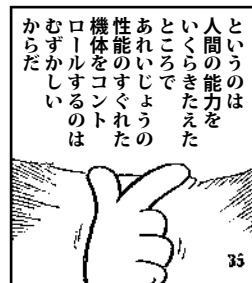
33



しかし人間  
のからだを  
ひつようにお  
うじてまた  
その目的によ  
つてある部分  
を機械でおぎ  
なうことが  
できたなら  
話はべつだ

はあ!

35



というのは  
人間の能力を  
いくらきたえた  
ところで  
あれいじょうの  
性能のすぐれた  
ロボットは  
コントロールす  
るのむずかしい  
からだ

35



先生!  
たいへん  
です  
三角博士  
が!

41



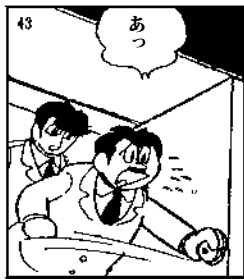
しかし  
からだの  
一部を  
機械化す  
るなんて  
あんまり  
気もちのいい  
話じゃない  
ですね

40



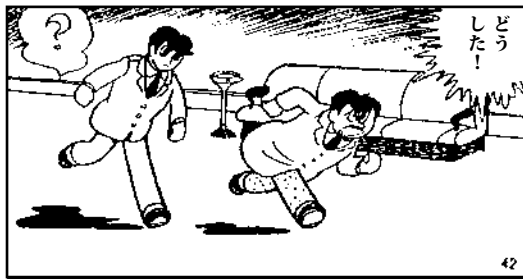
そんな  
ことができ  
るのですか?  
三角博士  
ならある  
いは……

39



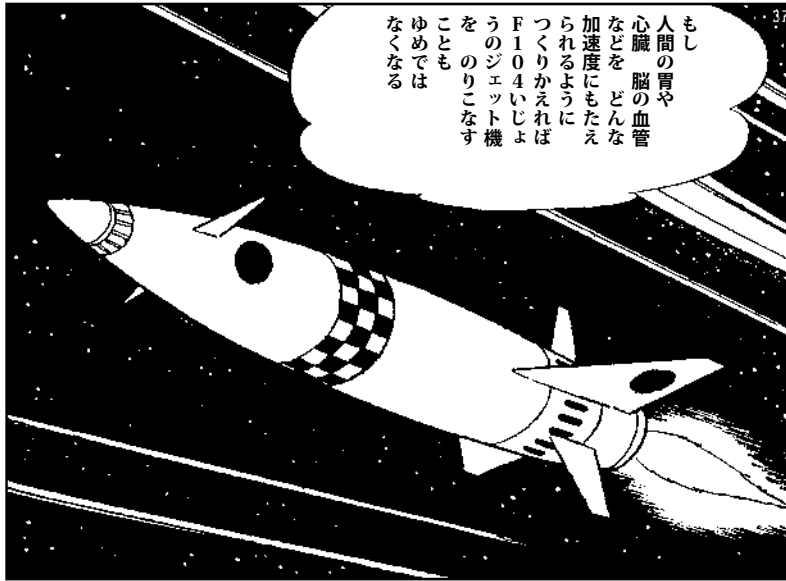
あっ

43



どう  
した!

42



もし  
人間の胃や  
心臓 脳の血管  
などを どのな  
加速度にもたえ  
られるように  
つくりかえれば  
F104いじょう  
のジェット機  
をのりこなす  
ことも  
ゆめでは  
なくなる

37

